



生徒が主体となって工夫して、素晴らしい<東風祭>を創りあげることができました。

まだまだ、様々な制約がある中での東風祭でした。今までやっていたことの縮小版ではなく、新しい東風祭を目指して、生徒が主体となって工夫を凝らした場面が随所に見られました。

無観客開催にご協力いただいた保護者の皆様・地域の皆様、誠に有り難うございました。

4名のリーダーからのコメントを紹介します。



実行委員長 今泉 咲菜未 さん (3-3)

全校の皆さん、東風祭お疲れ様でした。そして、赤軍はパネル優勝、黄軍は応援優勝、青軍は競技・総合優勝、本当におめでとうございます。

コロナ禍での開催となり、多くの制限が強られる中、夏休み前から準備を行ってきたリーダーを先頭に、工夫を凝らした迫力の溢れる応援、クラスで協力し合った競技、各軍のイメージに合った魅力溢れるパネル、本当に素晴らしかったです。この東風祭が皆さんにとって最高の思い出として残ってくれたら良いなと思います。東風祭で学んだことを学校生活にも活かしていきましょう。

東風祭を大成功できたのも、先生方や保護者の皆さん、地域の皆さん、PTAの方々、全校の皆さん、今まで一緒に活動してきた実行委員のみんな、本当に本当にありがとうございました。1, 2年生の皆さん、来年の東風祭が今年よりももっと素晴らしい最高の東風祭になることを期待しています。

青軍軍団長 後藤 宗太郎 さん (3-3)

皆さん、東風祭お疲れ様でした。東風祭が楽しく終われたのは、先生方やPTAの方々のおかげだと思っています。ありがとうございました。そして、青軍のみんなをはじめ、赤軍、黄軍のみんなと東風祭を楽しめて本当に良かったです。全軍が、応援・競技・パネルを一生懸命になっていたから、東風祭が盛り上がりました。青軍のみんなと毎日練習ができてとても良かったです。僕は、東風祭を通していろいろなことを学び、成長することができました。みんなも少しでも成長できていたら嬉しいです。最後の東風祭で狼夜の軍団長をやることができとても良かったです。ありがとうございました。



黄軍軍団長 太田 恵輔 さん（3-4）

東風祭お疲れさまでした。とても楽しく、素晴らしい東風祭でした。風凧の皆さんとてもいい応援でした。練習した成果が存分に発揮された応援でした。ぴったり5分の応援ができたことは本当に嬉しく思いました。4日間という短い時間で振りや歌詞を覚えてくれた皆さん、本当にありがとうございました。また、パネル優勝は獲ることができませんでしたが、素晴らしいパネルを描いてくれたパネル系の皆さん、大変お疲れ様でした。さらに、競技ではリモートでの応援でしたが、白熱した競技もとても良かったです。

最後になりますが、一緒に切磋琢磨しあった炎焔・狼夜の皆さん、ありがとうございました。そして、頼りない私についてきてくれた風凧の皆さん、本当にありがとうございました。応援優勝が獲れて本当に良かったです。やっぱり風凧が「最高」。



赤軍軍団長 野上 竜太郎 さん（3-5）

始めに、赤軍の当日までの姿を振り返ります。

夏休み中は、パネル係が一丸となって細部までこだわり、頑張りました。

夏休み後は、学年リレーや学年種目の練習を競技係が中心になって頑張りました。

最後に、全体での応援練習です。たった3日間というとても短い時間で、最初は声も大きく出なかったり、動きも小さかったり、指示があやふやだったりして、なかなか上手くいかなかったけれど、あきらめずに元気にやり抜きました。

この3つのことを特に頑張ったことで、今までで一番の応援ができたり、競技を本気でできたり、パネル賞を獲るくらいの良いパネルができたりしました。みんなの頑張りに感謝しかないです。

赤軍、最高！！



～表彰～

総合優勝	青軍
競技優勝	青軍
応援優勝	黄軍
パネル優勝	赤軍

【表彰の紹介】 東新中生徒が様々なところで活躍しています。

高円宮杯英語弁論大会 新潟県予選会

奨励賞 「#Stop Asian Hate」 椎谷 優菜 さん

東新潟中ブログ

生徒の活躍を紹介中です。

毎週金曜日に更新。



教育実習生代表より感謝のメッセージ

東新潟中学校の皆さん、そしてご指導くださった先生方、4週間という短い間でしたが大変お世話になりました。

この1ヶ月間、定期テストや東風祭など様々なことができましたね。生徒の皆さんが目標に向かって真剣に取り組む姿がとても素敵でした。

私たち実習生は、授業などで皆さんと接する中で、たくさんのお話を学ぶことができました。時にはうまくいかず迷惑をおかけすることもあったかもしれません。

東新潟中学校での経験をもとに、学校で働くそのときに向けて、大学での勉強により一層励んでいきます。皆さんはこれから東華祭などに向けて準備を進めていくのだと思います。私たちは見ることはできませんが、皆さんの活躍を期待しています。

教育実習生代表 網島 聡一郎



令和3年度「全国学力・学習状況調査」の結果について（令和3年5月27日実施）

1 調査の目的

「全国学力・学習状況調査」とは、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、全国の国・公・私立学校の小学校6学年、中学校第3学年を対象に行われるものです。

2 調査結果と考察

(1) 東新潟中学校調査結果

全体的には、「国語」の平均正答率はほぼ全国よりやや高く、「数学」はわずかに低かった。

(2) 考察

【国語】 「国語」は、全ての問いで無回答率が全国より低く良好でした。定期的に文章を書く問題に取り組みせる指導の成果だと思われます。領域別では「話す聞く」と「伝統的な文化と国語の特質に関する事項」の正答率が全国より上回りました。定期的に聞き取りテストを行ったり、毎時間漢字練習を行ったりしていることが成果として表れているようです。

【数学】 「数学」は、領域別で「関数」と「資料の活用」の正答率が全国を下回りました。計算などの技能に習熟していますが、「関数」の意味理解や使い方の習得に課題があります。また、「資料の活用」においては、基本的な用語の意味理解に課題があることがわかりました。分かったことや自分の考えを相手に伝えたり、話し合っって問題解決したりする活動を今後も授業で積極的に取り入れていきます。

【全体】 「国語」と「数学」の両方で、「教科への関心」に関する肯定的回答がとても高く、この意欲・関心が授業への取組や学力の定着を支えていると思われます。「授業の内容がよく分かる」と答える生徒の割合も全国よりも高いです。興味・関心のもてる学習課題の設定など、授業の手立てを今後も継続していきます。

3 さらに学力向上を目指すために東新潟中学校が行うこと

まず、「分かる授業」を今後も継続していきます。そのために、生徒の問題意識を大切にしたい学習課題の設定、分かったことを説明し合う活動、授業の流れが分かる板書の充実に全職員で取り組み、「よく考える授業」を目指します。そして、当校が大切にしている「対話」を通して、生徒の思考力・判断力・表現力等の育成を育む学習を行います。